

教 科	工業(機械システム科)	科 目	機械工作	単 位 数	2 単位
履 修 学 年	2 学年	使用教科書	機械工作 1 (実教出版)	履 修 年 度	令和 2 年度
科目の 目 標	機械工作では、工業材料の性質や鋳造、塑性加工、溶接、表面処理などの加工法、生産のしくみとその管理などについて学ぶ。また、実際に活用できる能力と態度を育てる。				

	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
評価規準	機械工作にかかわる基礎的な知識や技術への関心と、その習得に意欲があり、合理的な生産方法を企画し、実際に活用しようとしている。	工作機械にかかわるさまざまな事象やそれに関連する問題点を把握して分析し、それに対処するために、これまでに習得した知識や技術などを活用するとともに、そこで得た知識や経験をもとにした発表等を行うことができる。	機械工作にかかわる知識や技術をいろいろな場面で活用することができる。	機械工作の基礎的な知識や技術の理解はもとより、ものづくりのいろいろな場面での問題解決を試みることができるようにそれらを相互に関連させて理解している。
評価方法	課題プリント、出席状況	課題プリント、定期考査	課題プリント、定期考査	課題プリント、定期考査
	定期考査、授業へ積極的に参加しているか(発表・質問など)また、出席状況により総合的に評価します。			

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容	評 価
1 学 期	4	1 2	第 1 章 機械工業のあらまし	1. 機械工業のあゆみ	出席状況 授業中の観察
	5		第 2 章 機械材料とその加工性	1. 機械材料の性質や種類	定期考査
2 学 期	6	1 2		2. 炭素鋼 1) 製鋼の製法 2) 性質と分類 3) 組織と熱処理 4) 種類と用途 5) 加工性	出席状況 授業中の観察
	7			3. 合金鋼 1) 性質と種類 2) 構造用合金と工具用合金 3) 耐食・耐熱用合金と特殊用途用合金 4) 加工性	定期考査
3 学 期	9	1 2		4. 鋳鉄 1) 組織と性質 2) 種類 3) 加工性	出席状況 授業中の観察
	10			5. 非鉄金属材料 6. 非金属材料 7. 機能性材料 8. 複合材料	定期考査
	11	1 2			出席状況 授業中の観察
	12				定期考査
	1	1 2			出席状況 授業中の観察
	2				定期考査
	3				定期考査